

通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 持参薬業務におけるリスクマネジメントに関する研究

[研究機関] 北海道大学病院 薬剤部

[研究責任者] 井関 健 （薬剤部・薬剤部長）

[研究の目的]

患者さんが自宅から持参されたお薬（持参薬）が何の薬であり、その服薬状況を確認することは薬剤師の重要な業務の1つです。この確認の結果、患者さんが安全に薬を服用できない可能性がある場合（例えば、同じ効果を持つ2種類の薬が別の病院から処方されている、通常は1日1回服用の薬を1日3回服用しているなど）は、医師・看護師や患者さんにその旨を伝えたり、状況を確認するなどして、患者さんに有害な作用が起こらないように努めています。今回の研究では、「患者さんが安全に薬を服用できない可能性がある場合」について傾向の把握や分類などを行い、薬剤師がどのようにその回避に努めているかを調査します。そして、まとめた情報を広く医療者に公開することで、今後も患者さんがご自宅でも病院でも、薬を安全かつ効果的に服用できる環境作りを推進するとともに、薬剤師の役割を広く理解してもらうことを目的としています。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

平成21年7月1日から平成23年2月28日の間に、当院に入院された患者さんで、入院前に当院または他の病院等から処方されたお薬を持参した方。

●利用する情報

持参された薬の内容を記した報告書（患者さんの服用されている薬とその飲み方、服用されている大衆薬や健康食品、薬の管理状況に関する情報）

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北14条西5丁目
北海道大学病院 薬剤部 担当 山下 美妃
電話 011-706-5754 FAX 011-706-7616